

第1回 企画する

2024
02
11
sun

10:30

▼
12:00

講義：おしゃべりの現在地

ゲスト：平野紗季子（フードエッセイスト） 水野太貴（編集者 / ゆる言語学ラジオスピーカー）
ナビゲーター：藤山のぞみ

それぞれの興味関心の分野を起点に、「誰かに話したい何かがある」という気持ちひとつでおしゃべりを配信し続けるポッドキャスター。偏愛やオタク気質と音声メディアの親和性、人気を保ち続けているための秘訣など、現在まで番組を続けているゲストから、音声メディアの可能性を学びます。

ワークショップ：世界観を言語化し、番組を企画する

13:00

▼
15:00

ナビゲーター：大村博史

事前課題「私の企画メモ」をもとに、それぞれの個性や世界観をどのように音声メディアに落とし込んでいくか、番組の土台となる「企画」をナビゲーターとセッションします。次回の課題「声を録音する」を踏まえ、番組構成の考え方や台本の必要性の可否、レコーディング方法など、企画段階で必要な知識について学びます。

第2回 編集する

2024
02
25
sun

10:30

▼
12:00

講義：番組づくりを学ぼう！

ゲスト：桜林直子（雑談の人） 永井玲衣（哲学者）
ナビゲーター：藤山のぞみ

独自の視点やキーワードで番組を企画するゲストを迎え、対話や雑談の効能、自分たちの話す場所を持つことへの期待などについてお話しいただきます。企画の背景、なぜ音声メディアを選んだのか、ポッドキャストを続けることで見えてきた発見について学びます。

ワークショップ：声を聴き、番組を編集する

13:00

▼
15:00

ナビゲーター：大村博史

事前課題「声を録音する」をもとに、録音された声を参加者同士で聴き合い、その特徴や癖を探ります。声という素材をどのように編集すれば、番組の世界観をより明確にリスナーへ届けることができるのか。持ち寄った声をナビゲーターと共に編集ソフトで調整しながら、グループワークで音声編集を学びます。

第3回 演出する

2024
03
10
sun

10:30

▼
15:00
(休憩あり)

ワークショップ：音の可能性を知り、番組を演出する

ナビゲーター：大村博史 藤山のぞみ

音声データ以外の素材で番組を彩る方法をグループワークで学びます。事前課題で選んできた音源を、効果音やBGMといった演出素材として番組に加えていきます。最終的には、声と音の2つのデータをつなぎ合わせて、10分程度の番組をつくりあげます。

番組講評会（オンライン） | 日程調整中

第3回終了後、プラットフォームで紹介するための番組の紹介文やアイコンをつくり、配信を開始します。講評会では、実際に手を動かして番組をつくってみた感想や今後の展望について発表し、ナビゲーターからのコメントをいただきます。また、事前に他の番組も聴いて、音声メディアで表現できる個性や世界観の幅広さについて、参加者同士で自由に語り合います。